

参考様式第5（施行規則第15条第2項第3号イ及び特定動物飼養・保管方法細目第2条第1項第1号ロ等関係）

年 月 日
<p>マイクロチップ識別番号証明書</p> <p>下記の特定期動物について、埋め込まれているマイクロチップの識別番号を証明します。</p> <p style="text-align: right;">獣医師 氏 名 住 所 電話番号</p> <p style="text-align: right;">印</p> <p>確 認 年 月 日 年 月 日</p> <p>識 別 番 号</p> <p style="text-align: center;">記</p>
<p>1 特定動物飼養・保管許可申請者</p> <p>(1) 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p>(2) 住 所</p> <p>2 特定動物の情報</p> <p>(1) 種 類</p> <p>(2) 性 別</p> <p>(3) 外見上の特徴</p> <p>3 識別措置の別 <input type="checkbox"/>規格マイクロチップ (施行規則第15条第2項第3号関係)</p> <p> <input type="checkbox"/>規格外マイクロチップ (製造元:) (特定動物飼養・保管方法細目第2条第1項第1号ロ等関係)</p> <p>4 識別措置の実施部位 <input type="checkbox"/>特定動物の種類ごとに環境大臣が定める部位 ()</p> <p> <input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>5 備 考</p>

備 考

- 1 行政機関が証明する場合にあつては、「獣医師氏名」に代えて行政機関の名称を記入すること。
- 2 記の1から4までについては、この特定動物に係る飼養・保管許可申請者が記入すること。
- 3 この証明書の用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 4 「4 識別措置の実施部位」欄には、規格外マイクロチップの場合に製造元を記入すること。
- 5 複数の動物を証明する場合は、別紙にそれぞれの識別番号及び記の1から4までを記載して添付すること。
- 6 この証明に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、「5 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。